

日本観光学会第 118 回全国大会

大会プログラム

2025 年 6 月 21 日（土）・22 日（日）

於 薩摩川内市 SS プラザせんだい

日本観光学会

大会プログラム

大会テーマ：アカデミックな観光

地域資源を生かした持続可能な観光の可能性

後援

鹿児島県薩摩川内市

薩摩川内市教育委員会

株式会社薩摩川内市観光物産協会

FM さつませんだい

鹿児島大学法文学部附属「鹿児島の近現代」教育研究センター

【6月21日（土）】大会記念イベント

9:00 受付開始（1階エントランスホール）
9：15 開会挨拶（主会場 多目的ホール） 大江 靖雄（日本観光学会会長）・石田尾博夫（九州・沖縄支部支部長）
10：00～12：00 高校生・大学生向けオープンセッション（主会場 多目的ホール） 「アカデミックな観光 持続可能な地域づくりに向けて」セッション 座長：井手 弘人（長崎大学） コメンテーター：田崎 智憲（東京学芸大学）
10：00～11：00 高校生・大学生・大学院生により研究発表
11：00～12：00 ディスカッション 「アカデミックな観光 持続可能な地域づくり—自分たちに何ができるか？」
13：00～14：00 昼食 ※理事会（305会議室）
14：00～14：30 会員総会（302・303会議室）
14：40～14：55：かごしま伝統楽器伝承会メンバーによる説明・演奏
15：00～17：00 日本観光学会第118回全国大会記念シンポジウム（主会場 多目的ホール） テーマ：地域資源を生かした持続可能な観光の可能性—「知的観光」のすすめ—
薩摩川内市長の挨拶 15：00～15：10
パネラーのコメント 15：10～15：30
① 元鹿児島県観光プロデューサー、元肥薩おれんじ鉄道社長 古木圭介氏
② 志學館大学教授 原口泉氏
パネルディスカッション 15：30～17：00
石田尾支部長がコーディネーターを務め、パネラーと地域のまちづくりリーダー（入来花水木会のみなさま）を交えたパネルディスカッションにより、会場のみなさまも含めて持続可能な地域づくりとしてのアカデミックな観光の展望について、忌憚のないご意見を交わしていただきます。
17：00 第118回全国大会記念行事閉会挨拶 吉川三恵子（九州・沖縄支部代表）
18：00～20：00 情報交換会

受付

- ・受付にて下記の大会参加費をお支払いください。

大会参加費：正会員 3,000 円 準会員 2,000 円

- ・受付にて、名札、日本観光学会第 118 回全国大会プログラムをお渡しします。
- ・懇親会に参加される方は、懇親会費（5,000 円）を大会参加費と共にお支払いください。

研究報告要旨

- ・Web 版は日本観光学会のホームページからダウンロードしてください。

※日本観光学会第 118 回全国大会研究報告会要旨集は、日本観光学会のホームページからダウンロードしてください。

休憩室

- ・ 301 に休憩室、2 階ホワイエに自動販売機があります。
- ・ 紛失・盗難防止のため、お手荷物は休憩室に置いたままにせず、各自で管理をお願いいたします。

昼食

- ・ お弁当のご用意はございません。
- ・ 土曜日、日曜日とも会場周辺の飲食店・コンビニなどをご利用ください。

以下のサイト（川内駅周辺飲食店MAP）をご参照ください。



宿泊

- ・ 大会に参加される方・研究報告を希望される方で宿泊をご希望の場合は、ご自身で手配されるか下記のサイトからお申し込みください。



<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdG6BUXcMSGywSagKIYCciyLXUnhGa4IUD0S4GACLz4ylu0A/viewform>

その他

- ・ 建物内での移動は最寄りの階段・エレベーターをご利用ください。

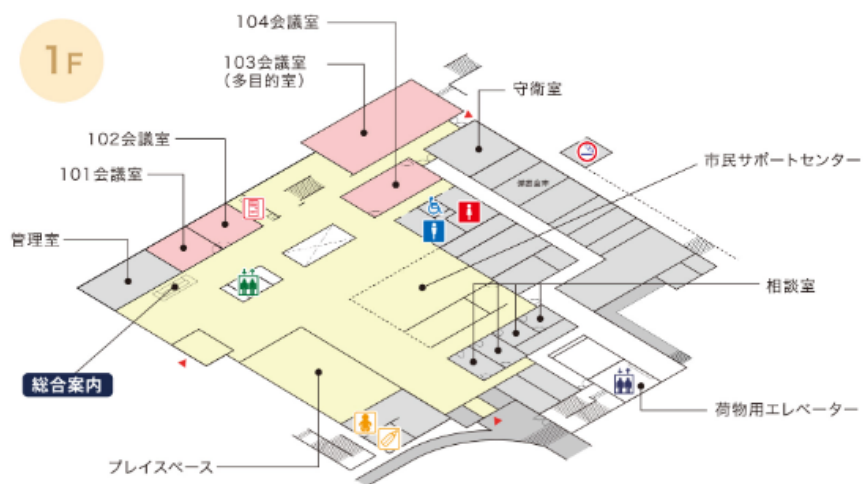
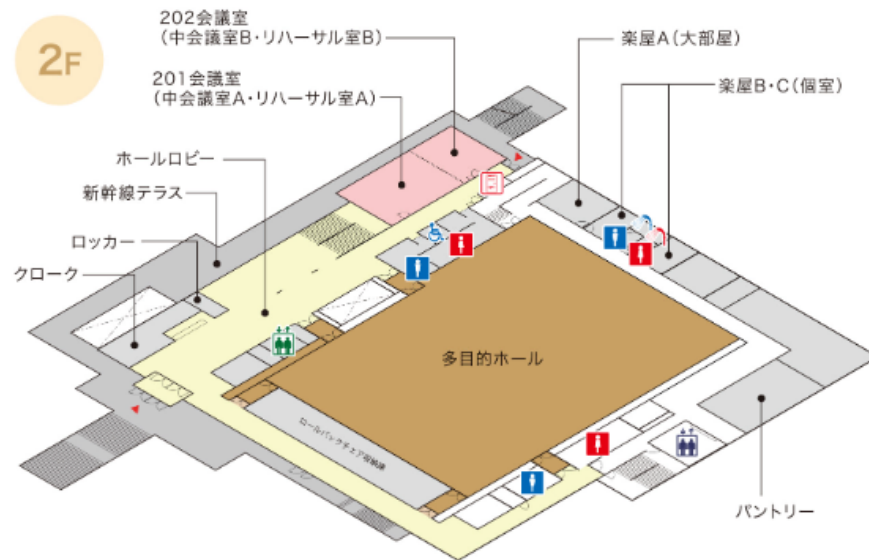
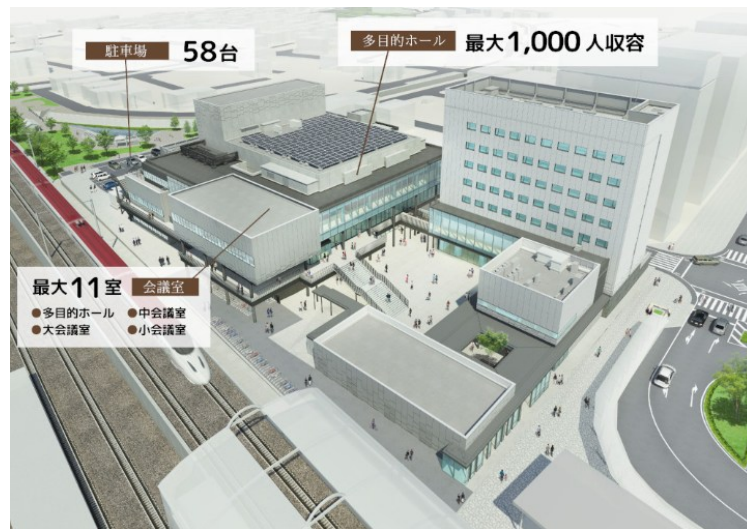
【6月21日（土）】研究報告会

9:00 受付開始（1階エントランスホール）	
9：15 開会挨拶（主会場 多目的ホール）石田尾博夫（九州・沖縄支部支部長）	
21日（土）共通論題・自由論題報告 （報告20分、質疑応答10分）休憩室301会議室	
第1会場（302・303会議室）	第2会場（201・202会議室）
9：30～11：00 [第1分科会] 司会 寺地 一浩先生	9：30～11：00 [第1分科会] 司会 金子 満先生
①朴 玄峻・西嶋 啓一郎：JR東日本の新たな経営体制と働き方改革～顧客体験向上と組織改革～	①竹川 克幸：鹿児島県の歴史文化観光と西郷隆盛～明治34（1901）年「華南日誌」にみる西郷隆盛ゆかりの史跡巡り観光～
②吉川 道雄：アカデミックな観光	②嘉島 叶人：観光教育における観光コンテンツ創出の試みーセブ島の観光資源を活用した授業実践を通してー
③吉川 三恵子：観光の真髄	③吉田 雅彦：テキストマイニングの自由記述回答分析からみた観光系専門学校における留学生を対象とした経営学教育ー2021年度調査と2022年度調査の比較を通してー
第1会場（302・303会議室）	第2会場（201・202会議室）
11：00～13：00 [第2分科会] 司会 野呂 純一先生	11：00～13：00 [第2分科会] 司会 橋本 俊作先生
①関 祥凱：沖縄の観光業界における中国人高度人材の職場適応に対する促進、及び阻害要因ー職場体制を主対象とした考察ー	①浅井 香澄：観光交通の需給最適化に向けた運賃制度の設計ー京都市の公共交通における混雑・収支改善のシナリオ分析ー
②寇 露：多変量解析による京都市におけるインバウンド観光客の行動特性に関する一考察	②中村 敏：持続可能な観光に資するユニバーサルツーリズム推進の課題と展望ー大阪・関西万博“LET’S EXPO”を通じた関係者との連携を事例としてー
③上村 明：JR東日本における「新たなジョブローテーション制度」と訪日中国語話者観光客対応への課題ーユニバーサルツーリズム対応と社員の専門性維持の観点からー	③井上 綾野：宿泊客の少食プラン選択におけるゲインフレーム・ロスフレームの有効性
④季 芳：鹿児島市観光農業公園の事例分析と地域活性化の課題	④齋藤 毅：訪日観光意欲に外国為替レートが与える影響力の考察

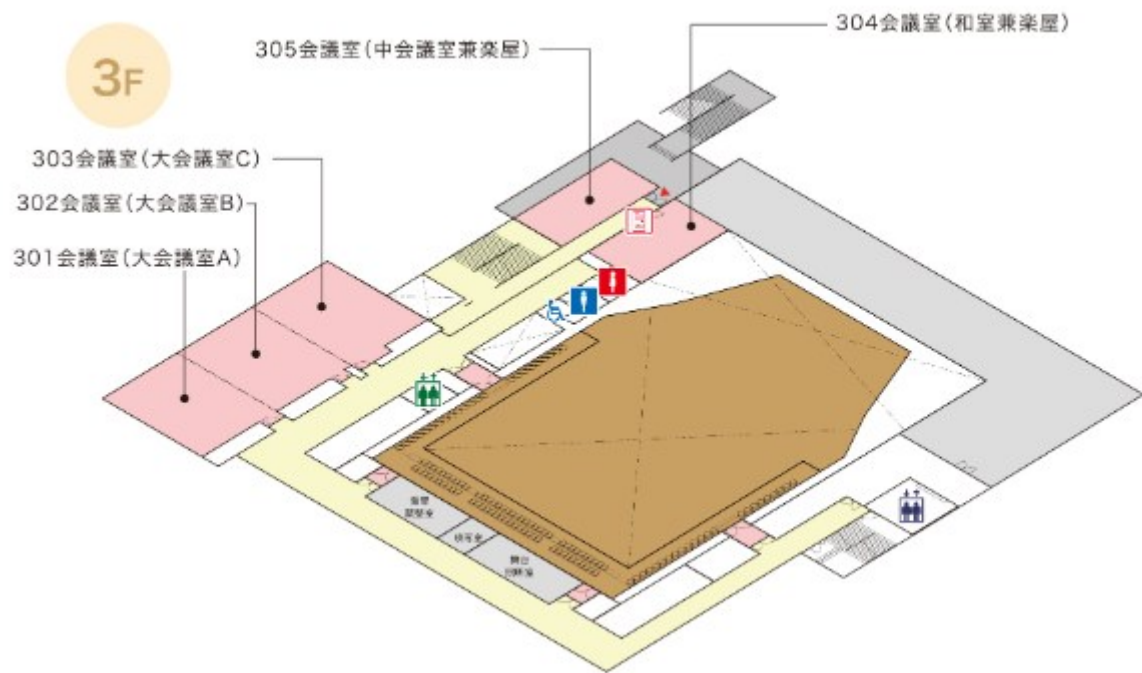
【6月22日（日）】研究報告会

22日（日）共通論題・自由論題報告 （報告20分、質疑応答10分）休憩室301会議室	
第1会場（302・303会議室）	第2会場（201・202会議室）
9：00～10：30 [第3分科会] 司会 水野 英夫先生	9：00～10：30 [第3分科会] 司会 有賀 敏典先生
①長橋 透・麻生 憲一：主要旅行業者の旅行市場分析－旅行取扱額と市場占有率に関して－	①野呂 純一・神頭 広好：観光施設と大都市圏の構造－ランク・サイズモデルにもとづいて－
②二替 大輔・麻生 憲一：プラットフォームとしての「道の駅」のモデル化	②井出 明：復興とプロバガンダツーリズム
③築田 香織・平田 和義・藏田 智之：「ホスピタリティ」の定義に関する再考の提案	③海老 良平：香櫨園遊園地、甲陽遊園にみる阪神間の遊園地開発について
第1会場（302・303会議室）	第2会場（201・202会議室）
10：30～12：00「第4分科会」 司会 平 瑞樹先生	10：30～12：00「第4分科会」 司会 井出 明先生
①井上 寛・中里 真：心のバリアフリーの政策的背景と観光学からみたあるべき方向性	①高橋 誠・森本 哲介：マインドフル・ツーリズム体験尺度作成の試み
②一井 崇：ユニバーサルツーリズムの新展開を見据えた一考察－視覚障害者を対象とする富山県立山町でのモニターツアーを通じて－	②難波 航平：障害者・高齢者の公共交通利用における情報バリア解消について
③天野 景太：観光資源としての「道」の捉え方－街道あるきから廃道探索まで－	③近藤 歩夢・深井 大暉・神田 亮：アニメボランティアツーリズムを活かした来訪機会の創出
12：00～13：00 昼食	
第1会場（302・303会議室）	第2会場（201・202会議室）
13：00～14：30 [第5分科会] 司会 天野 景太先生	13：00～14：30 [第5分科会] 司会 江口 善章先生
①新納 克広：運行再開困難な観光周遊乗合バス、その現状と課題	①小野寺 妙子：宮之城の歴史的景観：歴史ツーリズム－忠長の足跡を辿る観光資源化の可能性
②崔 明姫・洪澤 博幸：観光施設展開可能性に関する需要調査：豊橋北部地域を事例として	②功刀祐之：観光客のSNSに対する認識に関する研究
③三橋 勇太・佐々木 隼弥：伝承施設の持続に向けた新たな取り組み－視線情報から見る来訪者の特性に基づく施策の検討－	③湯澤 真：観光資源として見た地域ゆかりの人物－旅行商品における人物記念館等の利用を例に－
第1会場（302・303会議室）	第2会場（201・202会議室）
14：30～16：00「第6分科会」 司会 竹川 克幸先生	14：30～16：30「第6分科会」 司会 岩切 朋彦先生
①深見 聡・衛藤 鼓：「ツーリズム大学」と観光人材の育成	①新井 恭子：防災・歴史・観光を融合したガイドツアーの実施と観光振興への効果
②井手 弘人：観光教育とパブリック・ヒストリー実践の統合－「かごしま歴史散歩を読む会」にみるアカデミックな観光の可能性	②梁瀬 昌宏：アフリカンツーリズムの行方～日本では何故、西アフリカ旅行が一般化しないのか～
③平 瑞樹・石田尾博夫・西嶋啓一郎：与論島における景観形成のための条例制定と観光振興～自然や集落景観に配慮した持続可能な地域づくり～	③森 由紀：ICTを活用した観光事業への取り組み－福岡地域戦略推進協議会の活動について－
	④程 雪：ファジィセット質的比較分析（fsQCA）を用いたメディテーションツーリズムにおけるインバウンド観光客の行動意向を高める条件に関する一考察－高野山を事例に－

会場



1 階、2 階の会場（会議室）



3 階の会場（会議室）

<大会実行委員会>

実行委員長：平 瑞樹（鹿児島大学）

実行委員（五十音順）：

麻生 憲一（帝京大学）、天野 景太（大阪公立大学大学院）、石田尾 博夫（第一工科大学）、
井手 弘人（長崎大学）、岩切 朋彦（鹿児島女子短期大学）、江口 善章（兵庫県立大学）、
大江 靖雄（東京農業大学）、角本 伸晃（実践女子大学）、金子 満（鹿児島大学）、
吉川 三恵子（国立視覚障害者リハビリテーションセンター）、竹川 克幸（日本経済大学）、
寺地 一浩（大阪人間科学大学）、長橋 透（青山学院大学）、西嶋 啓一郎（第一工科大学）、
野呂 純一（目白大学）、橋本 俊作（立命館アジア太平洋大学）